国保レセプトを用いた二次医療圏ごとの受療動向について

1　分析データについて

　全体を把握するために入院・外来診療全般を対象とした令和2年度の流入・流出状況について分析した。その後疾患（骨折、心疾患、精神疾患、糖尿病、脳血管障害）別の流出状況に応じて追加で受療動向について分析を行っている。なお圏域内は市区町村単位で受療動向を分析し、圏域外は二次医療圏単位としている。

　本分析では入院・外来診療を区別する基準としてレセプト種別コードを用いて判断した。また疾患別の受療動向では、傷病名コードに各疾患に定義された傷病名コードが主病名として登録されている場合に集計を行った。件数はレセプトの件数を表している。医療機関毎にレセプトは発行されるため、同じ傷病名で別の医療機関に受診した際は件数が重複することに注意が必要である。

2　使用データの特徴

　対象レセプトは令和2年度の診療分であり、令和2年４月診療分から令和3年３月診療分のデータを使用している。対象としたレセプトは**保険請求分**であり、生活保護等の公費単独のデータ、自賠責または労災等、医科保険の対象でないものは含まれていない。また、保険請求では**国民健康保険（以下国保）、退職国保、後期高齢者医療制度（以下後期）のレセプトのみ**を用いた。これは被用者保険レセプトは必ずしも保険者と患者の居住する地域が紐づかず、レセプトデータはDPCデータとは異なり、患者所在地の郵便番号情報がなく、患者の受療動向の集計には適さないためである。そのため集計結果を見るうえでは地域により公費の割合が異なること、国民健康保険の加入者は一般的に高齢者に偏っており、必ずしも医療需要全体を表していない可能性があることに留意する必要がある。

4　受療行動のグラフ・表の見方について

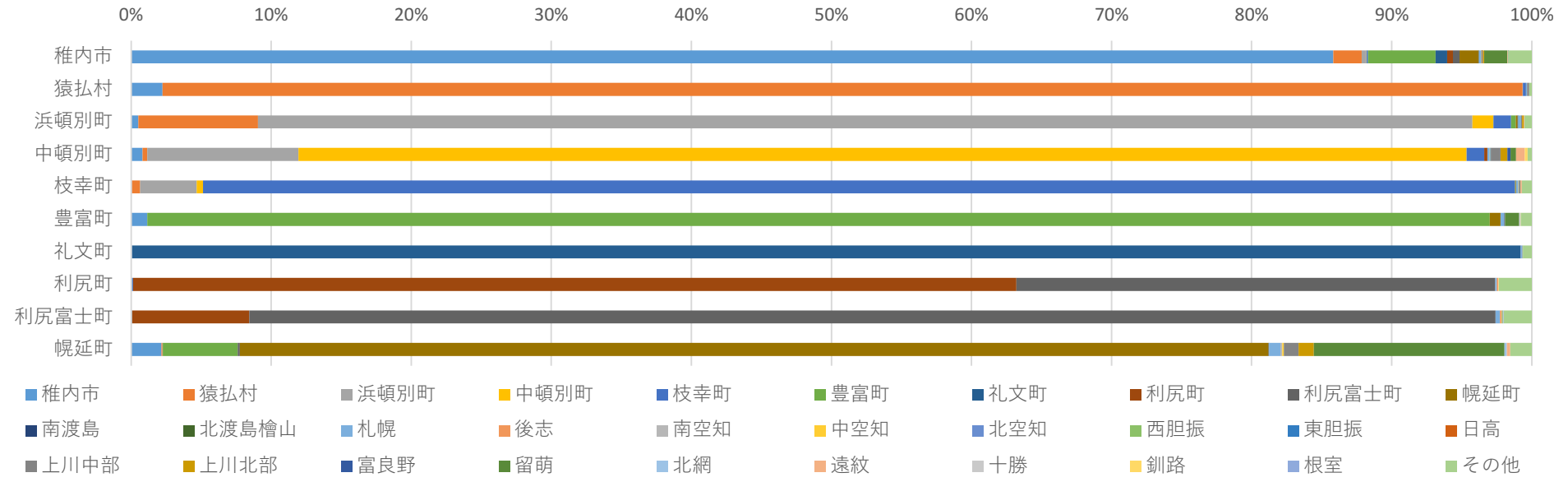
①流入に関する項目について

　本データでは流入の定義を「**当該二次医療圏・市区町村（以下、当該地域）に居住しない住民が当該地域に所在する医療機関を受診すること**」とした。当該データでは縦軸の市区町村は患者が受診した医療機関の所在地、横軸は当該地域に所在する医療機関を受診した患者の市区町村保険者である。横軸の「その他」には居住する市区町村が特定できない国民健康保険組合に加入している患者が割り振られている。

②流出に関する項目について

　本データでは流出の定義を「**当該二次医療圏・市区町村（以下、当該地域）に居住する住民が当該地域外に所在する医療機関を受診すること**」とした。当該データでは縦軸の市区町村は患者の居住地であり、横軸は受診した医療機関の所在地である。横軸の「その他」の欄には当該地域に居住する患者が北海道外に所在する医療機関を受診した件数を示している。表において緑の網掛けは当該地域内での移動であり、当該地域においてどれだけ医療が提供されているか、当該地域内で医療を担っている市区町村はどこかを示すものである。

05患者の受療動向（外来全般：流入）

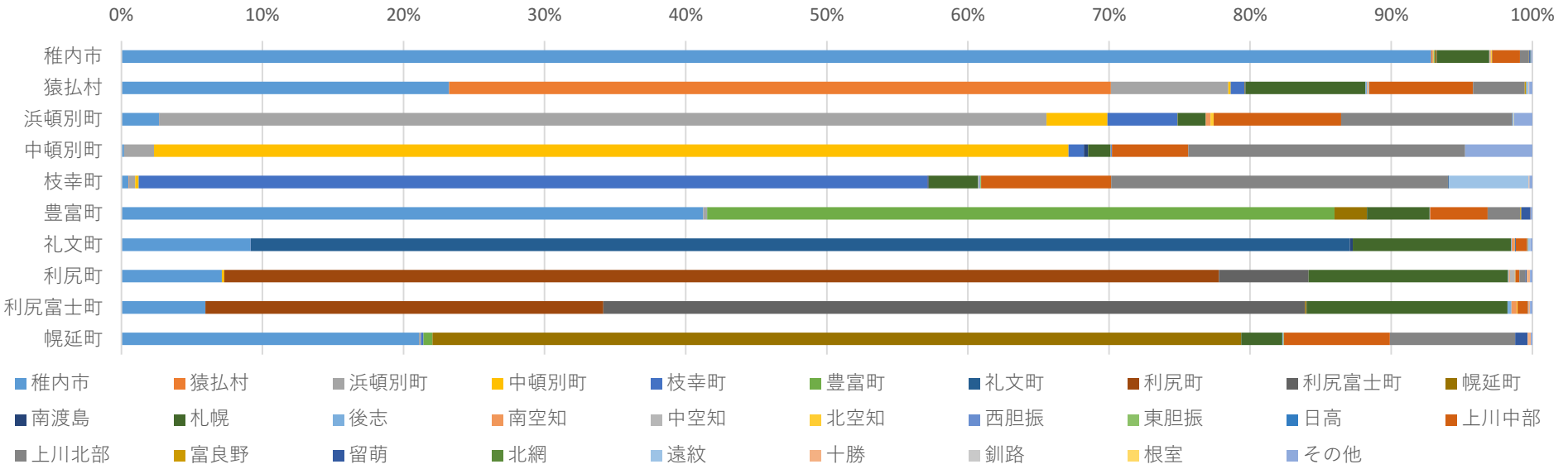


市区町村名	負担者市町村名（居住する市町村名）																														
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	南渡島	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	北網	遠紋	十勝	釧路	根室	その他	総計（人）
稚内市	85.83%	2.03%	0.31%	0.01%	0.12%	4.82%	0.84%	0.41%	0.47%	1.37%	0.02%	0.00%	0.16%	0.00%	0.01%	0.01%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.09%	0.09%	0.00%	1.64%	0.02%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	1.69%	117,621
猿払村	2.23%	97.12%	0.02%		0.20%						0.02%		0.08%								0.14%									0.18%	4,969
浜頓別町	0.52%	8.54%	86.70%	1.50%	1.27%	0.34%				0.12%	0.04%	0.01%	0.19%					0.01%			0.08%	0.13%				0.03%	0.01%			0.51%	10,008
中頓別町	0.81%	0.34%	10.80%	83.40%	1.27%			0.22%					0.16%			0.04%			0.05%		0.69%	0.49%	0.22%	0.40%		0.61%		0.22%		0.29%	5,530
枝幸町	0.05%	0.59%	4.04%	0.46%	93.65%	0.02%	0.01%			0.07%			0.16%			0.02%		0.01%	0.01%		0.08%	0.02%		0.01%		0.09%				0.71%	16,942
豊富町	1.14%					95.86%				0.77%			0.25%									0.02%	0.06%	1.00%			0.09%	0.02%		0.78%	6,378
礼文町	0.06%						99.15%				0.02%		0.12%									0.02%								0.63%	8,436
利尻町	0.08%				0.05%			63.08%	34.19%				0.12%	0.08%											0.03%			0.04%		2.34%	7,619
利尻富士町	0.06%							8.37%	89.00%				0.31%	0.12%		0.02%		0.06%			0.04%				0.04%					2.00%	5,162
幌延町	2.17%	0.07%	0.02%			5.35%			0.15%	73.46%	0.03%		0.84%	0.02%	0.08%	0.10%					1.06%	1.09%		13.60%	0.19%	0.24%				1.53%	5,943
総数（人）	101,390	8,195	10,330	4,854	16,218	12,143	9,349	5,735	7,758	6,045	28	4	354	18	12	27	1	13	6	3	232	223	20	2,821	36	105	12	20	1	2,655	188,608

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

05患者の受療動向（外来全般：流出）



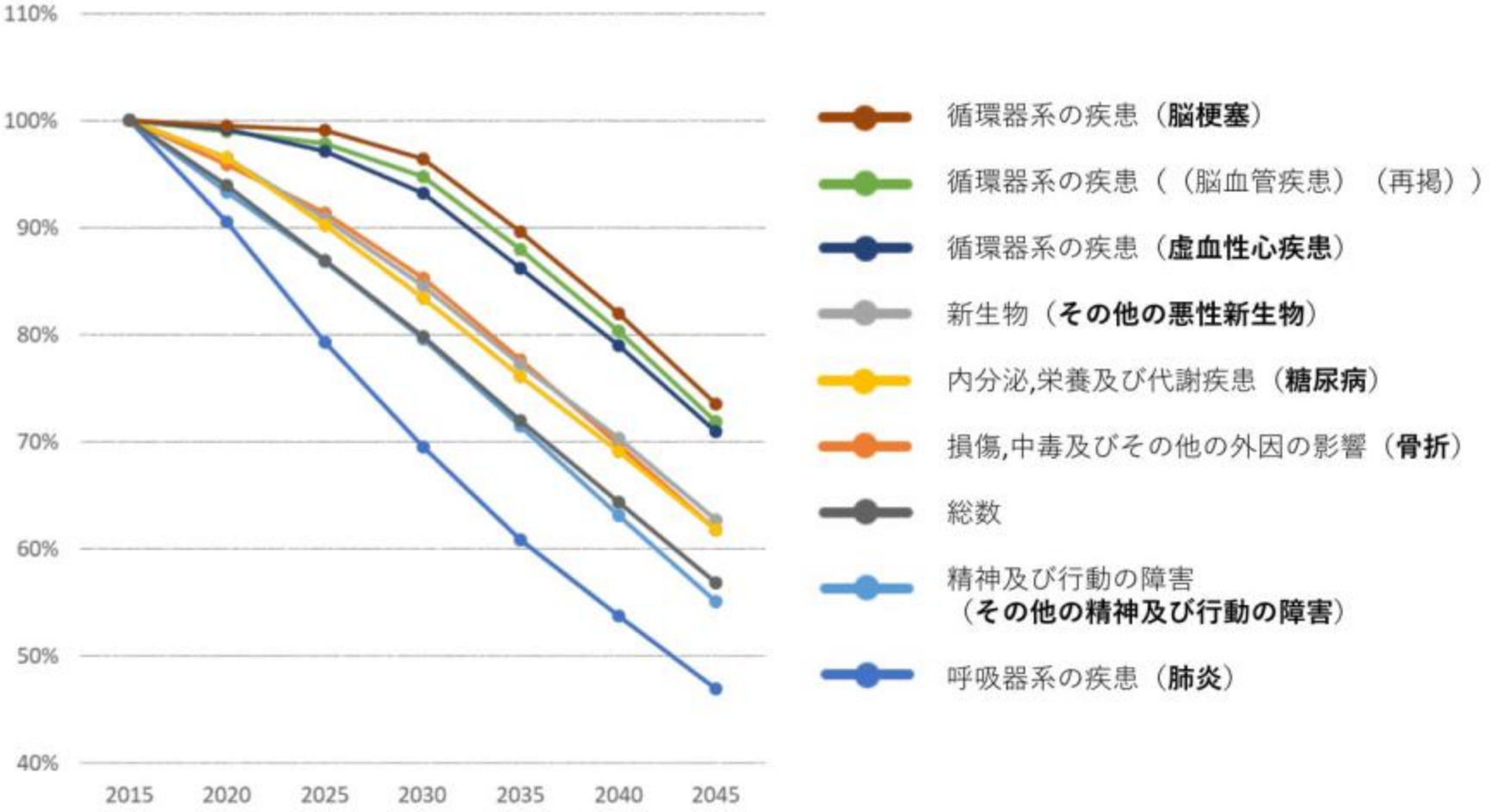
市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																													
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	南渡島	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	北網	遠紋	十勝	釧路	根室	その他	総計（人）
稚内市	92.84%	0.10%	0.05%	0.04%	0.01%	0.07%	0.00%	0.01%	0.00%	0.12%	0.00%	3.72%	0.03%	0.07%	0.02%	0.06%	0.02%	0.00%		1.96%	0.65%	0.01%	0.10%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.08%	108,744
猿払村	23.24%	46.90%	8.31%	0.18%	0.97%					0.04%	0.03%	8.50%	0.12%	0.06%	0.10%					7.36%	3.65%	0.10%	0.01%	0.02%	0.17%	0.04%			0.21%	10,290
浜頓別町	2.68%	0.01%	62.88%	4.33%	4.96%					0.01%		1.99%		0.35%		0.21%	0.01%			9.03%	12.13%		0.01%	0.01%	0.09%		0.01%	0.01%	1.28%	13,799
中頓別町	0.20%		2.11%	64.82%	1.10%						0.30%	1.60%			0.01%		0.08%			5.40%	19.62%								4.76%	7,115
枝幸町	0.50%	0.04%	0.45%	0.25%	55.93%			0.01%			0.05%	3.50%	0.06%	0.02%	0.02%	0.00%	0.05%	0.07%		9.21%	23.87%	0.00%	0.05%	0.01%	5.66%	0.06%	0.00%		0.20%	28,369
豊富町	41.25%		0.25%		0.03%	44.45%				2.31%	0.01%	4.43%	0.01%		0.01%					4.08%	2.31%	0.07%	0.65%			0.04%			0.09%	13,754
礼文町	9.16%				0.02%		77.91%				0.20%	11.20%	0.07%	0.21%	0.01%			0.02%	0.03%	0.82%	0.05%	0.02%		0.01%	0.14%				0.15%	10,736
利尻町	7.12%			0.18%				70.51%	6.34%			14.14%	0.06%	0.07%	0.35%	0.03%		0.01%		0.28%	0.43%		0.09%	0.01%		0.22%			0.16%	6,816
利尻富士町	5.95%							28.20%	49.73%	0.10%	0.02%	14.24%	0.27%	0.38%		0.06%				0.74%	0.05%					0.09%			0.16%	9,237
幌延町	21.09%		0.16%		0.16%	0.64%				57.33%		2.90%	0.05%		0.01%			0.05%		7.51%	8.88%		0.88%			0.22%			0.11%	7,615
総数（人）	113,171	4,948	9,907	5,355	16,754	6,236	8,369	7,421	5,029	4,827	68	10,609	101	201	63	106	48	30	3	8,439	11,956	33	288	11	1,653	74	9	17	749	216,475

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

【参考】05患者の受療動向（外来患者の将来推計）

○外来患者全体は減少を続け、2040年には約64％（2015年対比）となる。
2025年までは『**脳梗塞**』『**脳血管疾患**』『**虚血性心疾患**』は2015年と同程度の患者を見込む



All Japan Areal Population-change Analyses(AJAPA)より作成

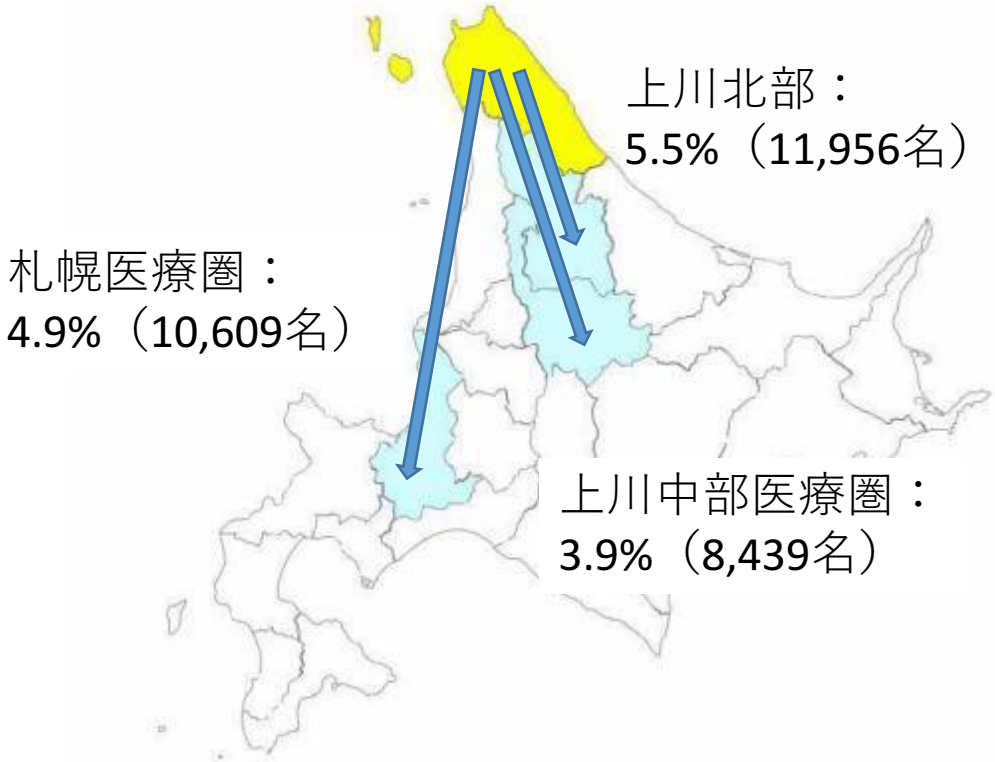
05患者の受療動向_外来全般まとめ

〇他圏域からの流入について
留萌医療圏から稚内市、幌延町への流入がみられるもの少数である。

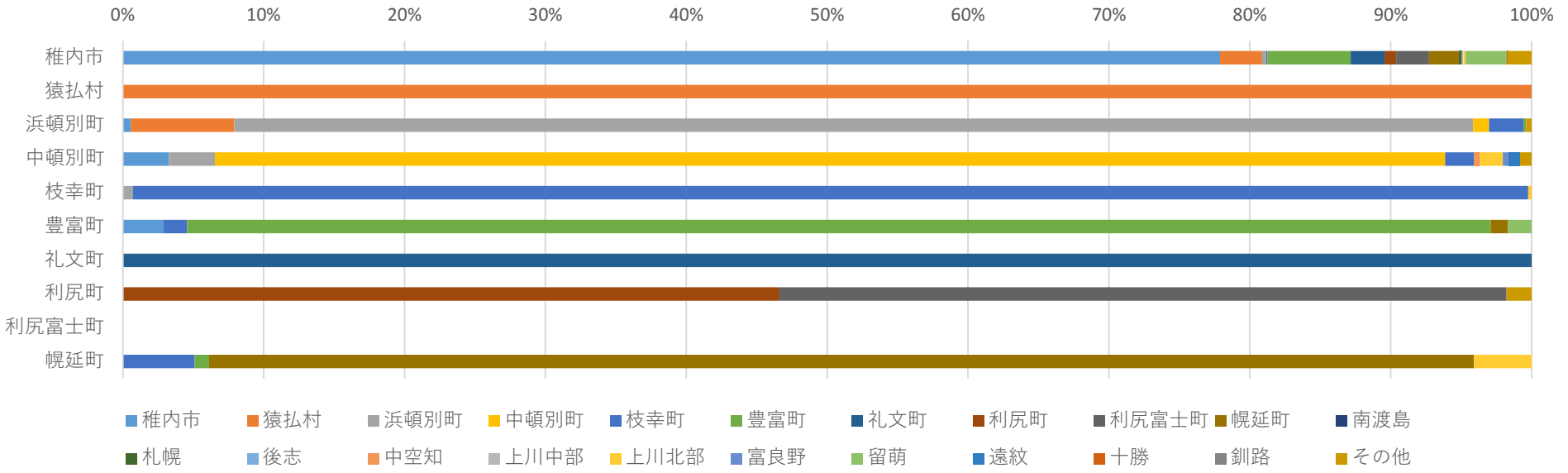
外来診療は主に自圏域の住民に対して提供されていると考えられる。

〇他圏域への流出について
圏域全体で15.9%（34,458人）が自圏域以外の医療機関を受診した
流出先の二次医療圏は①上川北部、②札幌、③上川中部の順に多い。

〇外来患者総数は今後減少が予想される。



06患者の受療動向（入院全般：流入）

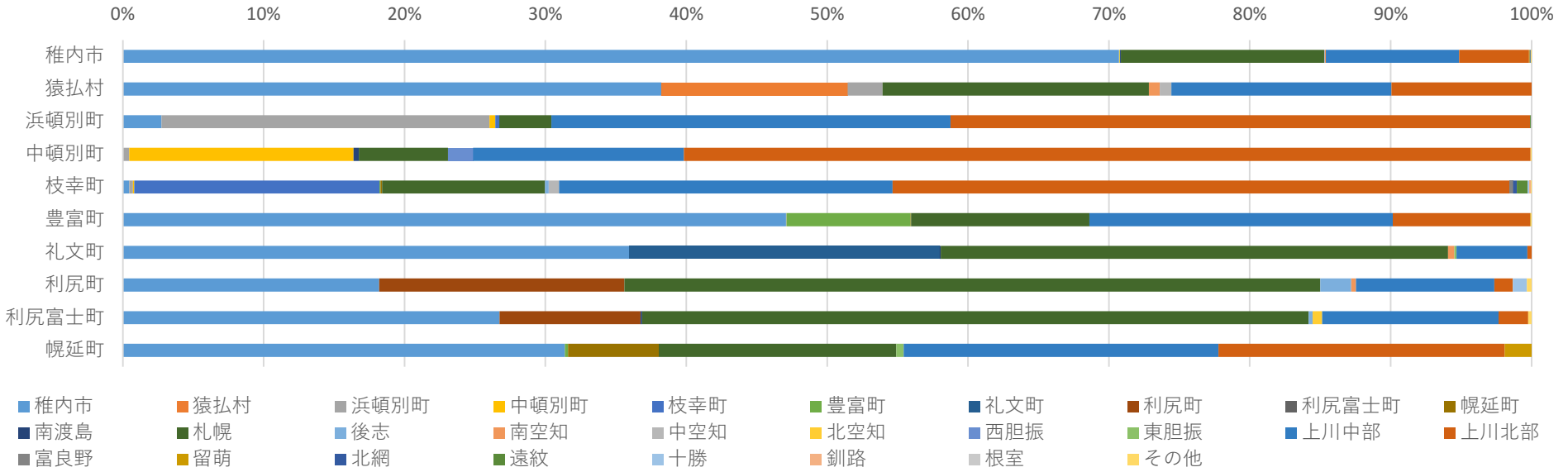


市区町村名	負担者市町村名（居住する市町村名）																					
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	南渡島	札幌	後志	中空知	上川中部	上川北部	富良野	留萌	遠紋	十勝	釧路	その他	総計（人）
稚内市	77.88%	3.00%	0.27%		0.11%	5.91%	2.41%	0.82%	2.32%	2.12%	0.01%	0.21%	0.05%		0.06%	0.14%	0.02%	2.94%		0.04%	0.00%	1.69%	20,165
猿払村		100.00%																					209
浜頓別町	0.56%	7.34%	87.95%	1.13%	2.45%	0.19%																0.38%	531
中頓別町	3.27%		3.27%	87.35%	2.04%									0.41%		1.63%	0.41%		0.82%			0.82%	245
枝幸町			0.70%		99.07%											0.23%							858
豊富町	2.90%				1.66%	92.53%				1.24%								1.66%					241
礼文町							100.00%																298
利尻町								46.61%	51.62%													1.77%	339
利尻富士町																							
幌延町					5.10%	1.02%				89.80%						4.08%							98
総数（人）	15,723	852	536	220	899	1,416	784	323	643	519	2	42	10	1	12	39	5	596	2	8	1	351	22,984

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

06患者の受療動向（入院全般：流出）



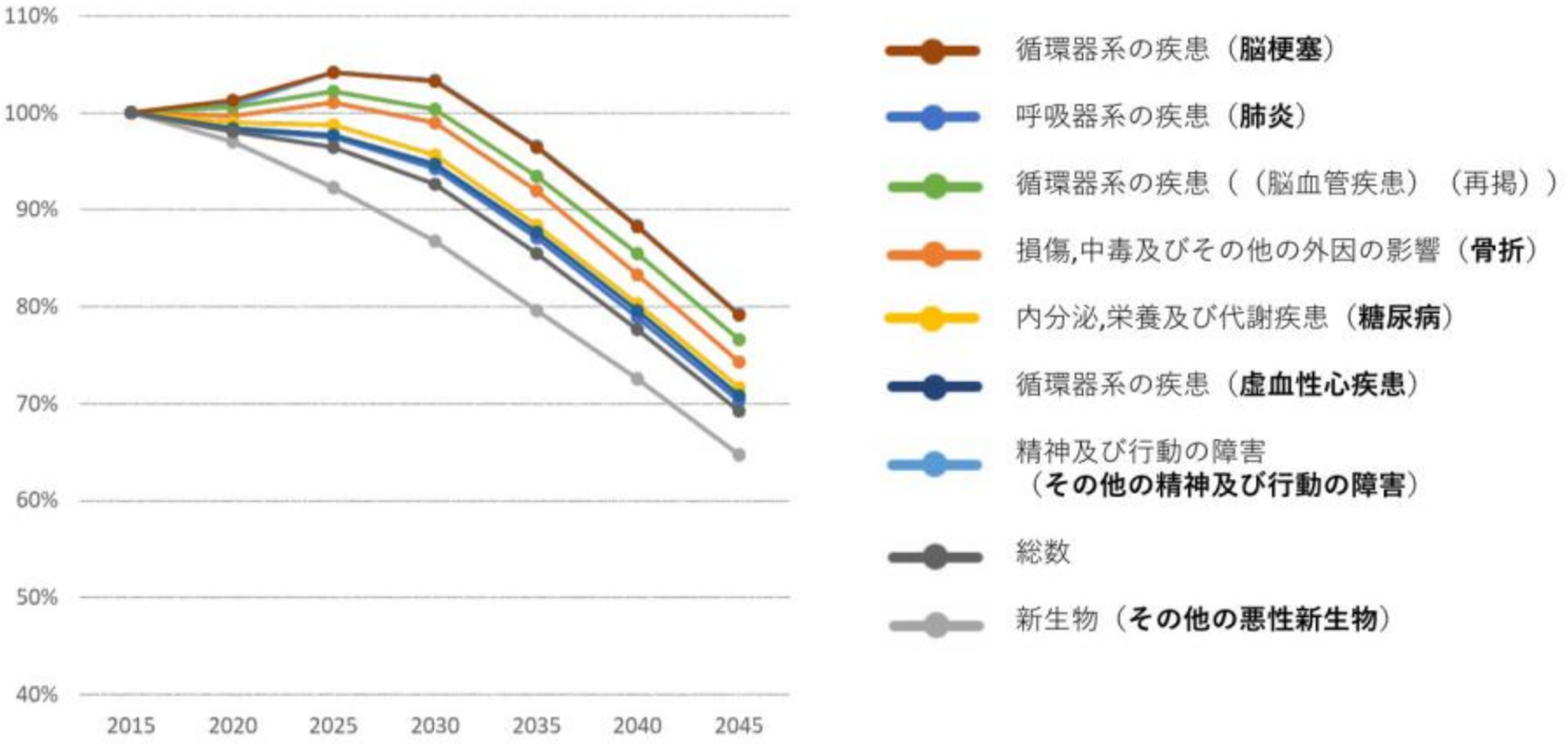
市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																											
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	南渡島	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	上川中部	上川北部	富良野	留萌	北網	遠紋	十勝	釧路	根室	その他	総計（人）
稚内市	70.72%		0.01%	0.04%		0.03%					0.05%	14.43%	0.04%	0.07%		0.01%			9.45%	4.97%		0.06%	0.05%	0.01%				0.05%	22,207
猿払村	38.23%	13.23%	2.47%									18.92%		0.76%	0.82%				15.63%	9.94%									1,580
浜頓別町	2.74%		23.29%	0.40%	0.30%							3.69%							28.33%	41.15%				0.05%			0.05%		2,005
中頓別町			0.45%	15.93%							0.37%	6.33%					1.79%		14.97%	60.09%								0.07%	1,343
枝幸町	0.45%		0.27%	0.10%	17.40%	0.08%				0.10%		11.57%	0.27%		0.74%				23.66%	43.81%	0.25%		0.27%	0.78%	0.10%	0.12%		0.04%	4,885
豊富町	47.08%		0.04%			8.81%				0.04%		12.65%							21.54%	9.76%		0.04%						0.04%	2,530
礼文町	35.95%						22.04%				0.07%	36.02%		0.44%				0.15%	5.03%	0.30%									1,352
利尻町	18.19%							17.42%				49.39%	2.21%	0.33%					9.81%	1.32%					0.99%			0.33%	907
利尻富士町	26.74%							10.00%			0.11%	47.31%	0.29%			0.69%			12.51%	2.11%								0.23%	1,750
幌延町	31.38%					0.22%				6.45%		16.86%						0.51%	22.36%	20.31%		1.91%							1,364
総数（人）	19,124	209	529	235	856	237	298	333		94	20	6,541	46	36	49	15	24	9	5,497	5,609	12	40	25	41	14	6	1	23	39,923

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

【参考】 06患者の受療動向（入院患者の将来推計）

○入院医療全体は約78％（2015年対比）となる。
○『**脳梗塞**』『**肺炎**』『**脳血管疾患**』『**骨折**』は2025年までは、
医療需要の増加が見込まれる。



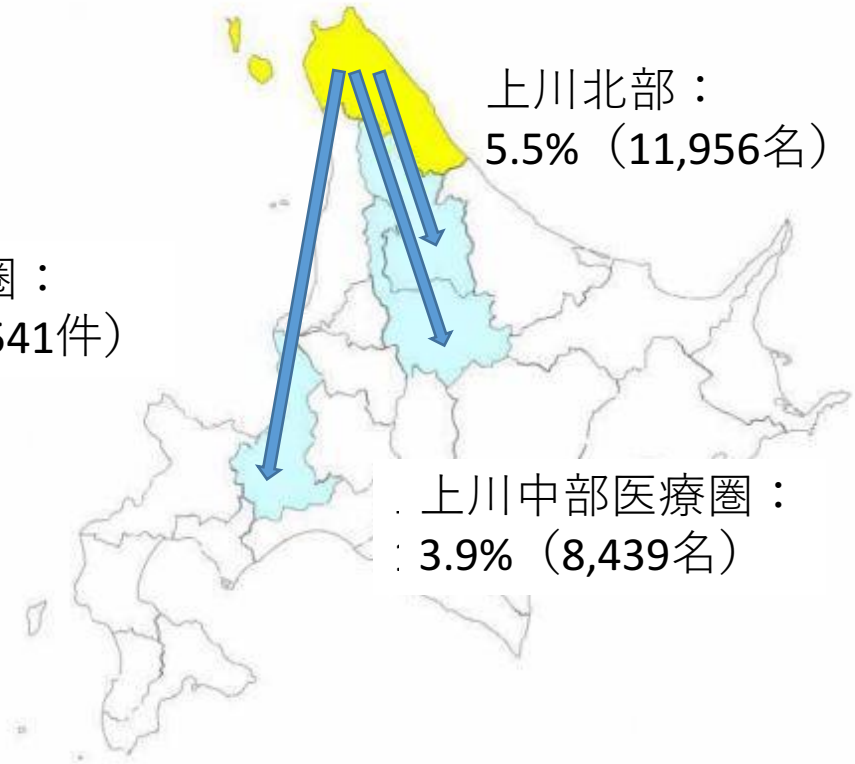
All Japan Areal Population-change Analyses(AJAPA)より作成

06患者の受療動向_入院全般まとめ

〇他圏域からの流入について
留萌二次医療圏からの流入がみられるが少数である。
入院診療は主に自圏域の住民に対して提供されていると考えられる。

〇他圏域への流出について
圏域全体で45.1%（18,008人）が自圏域以外の医療機関を受診した
流出先二次医療圏は①**札幌**、②**上川北部**、③**上川中部**の順に多い。

〇2025年まで『**脳梗塞**』『**肺炎**』『**脳血管疾患**』『**骨折**』における入院医療需要の増加が予想されている。



07疾患別の医療

○疾患別受療動向（令和2年度北海道国民健康保険等データ）

外来診療は概ね自医療圏域内で提供されているが、**脳血管疾患**は44.7%他医療圏に流出している。

（%）

外来	宗谷											他圏域（内数記載は主な圏域）				
	総数	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町		札幌	上川中部	上川北部	中空知
がん	92.4	67.8	0.5	2.0	4.1	5.4	2.2	5.2	2.9	0.9	1.3	7.0	3.2	1.2	2.5	
骨折	89.5	47.0	1.3	10.4	3.4	15.6	2.4	3.5	3.8	1.0	1.2	9.6	4.9	1.4	3.3	
心疾患	88.3	47.9	2.6	7.2	2.5	11.0	3.6	4.8	5.2	1.9	1.7	10.6	3.7	3.6	3.3	0.1
精神疾患	80.0	66.1	0.7	0.5	0.9	5.2	0.3	1.4	1.3	1.4	2.4	18.3	4.6	2.9	10.7	0.1
糖尿病	82.6	60.8	1.1	1.2	3.1	4.7	3.0	6.0	1.0	0.8	0.9	14.7	5.3	2.5	7.0	
脳血管疾患	54.8	43.1	0.3	1.4	0.9	2.3	0.3	2.9	2.8	0.8	0.1	44.7	21.8	13.8	9.0	0.0

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

○疾患別受療動向（令和2年度北海道国民健康保険等データ）

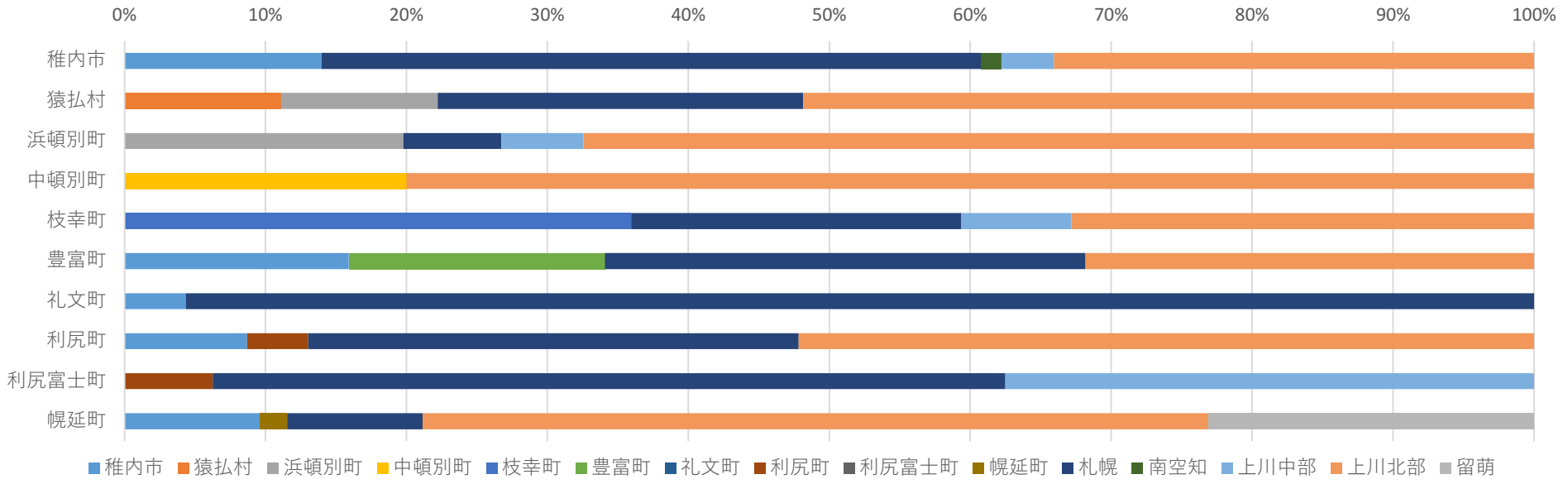
入院診療は外来診療と比較して他圏域への流出が確認されている。
特に「**骨折**」および「**脳血管疾患**」はそれぞれ81.5%、61.7%他圏域に流出している。
⇒そのため「**骨折**」および「**脳血管疾患**」に着目して分析を行う。

（%）

入院	宗谷											他圏域（内数記載は主な圏域）				
	総数	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町		札幌	上川中部	上川北部	中空知
がん	58.2	52.4		0.6	0.4	1.0	0.8	2.1	0.8		0.6	40.6	13.4	6.3	20.9	
骨折	16.6	10.6	0.2	1.4	0.3	3.2	0.6		0.3		0.1	81.5	40.4	4.9	36.3	
心疾患	88.8	46.5	1.3	7.4	2.4	20.0	4.1	2.2	4.9		0.2	10.6	6.3	1.6	2.7	
精神疾患	44.4	39.7	1.0		0.4	1.0	0.8	0.4	1.1		0.1	49.1	18.9	9.2	14.4	6.7
糖尿病	75.8	73.6		0.2	0.1	0.4	0.4	0.7	0.5		0.1	23.6	5.4	2.7	15.5	
脳血管疾患	37.8	36.8		0.1	0.0	0.3	0.1	0.3	0.2		0.0	61.7	25.7	25.6	10.5	

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

07疾患別の医療①_骨折の受療動向（入院・流出）

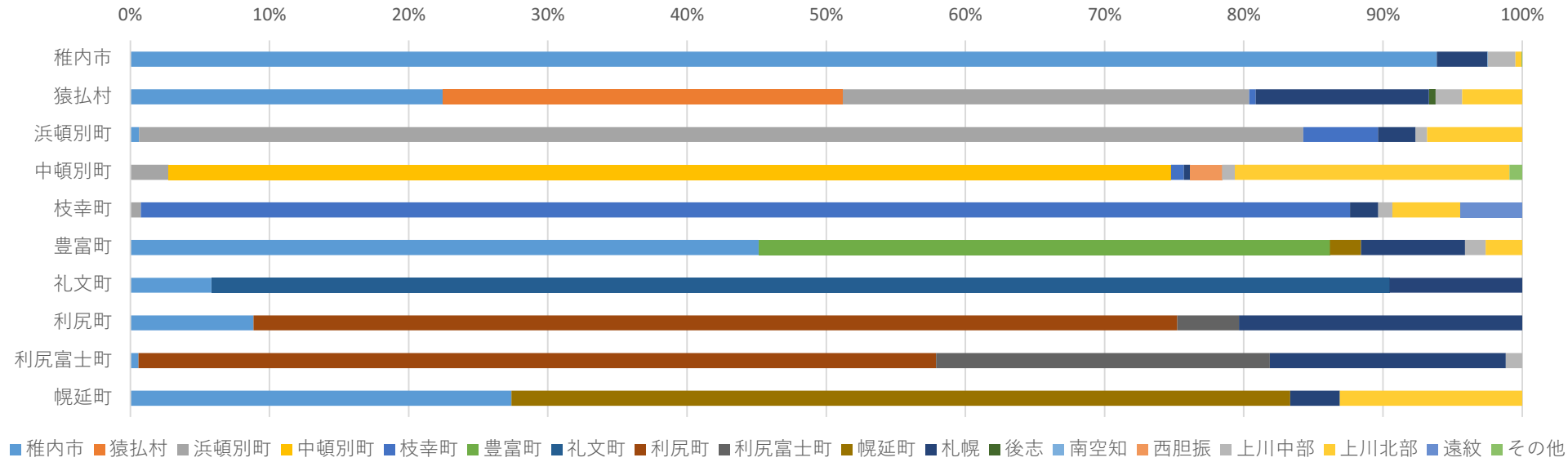


市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）															
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	札幌	南空知	上川中部	上川北部	留萌	総計（人）
稚内市	13.98%										46.79%	1.45%	3.73%	34.06%		966
猿払村		11.11%	11.11%								25.93%			51.85%		27
浜頓別町			19.77%								6.98%		5.81%	67.44%		86
中頓別町				20.00%										80.00%		20
枝幸町					35.94%						23.44%		7.81%	32.81%		128
豊富町	15.91%					18.18%					34.09%			31.82%		44
礼文町	4.35%										95.65%					23
利尻町	8.70%							4.35%			34.78%			52.17%		23
利尻富士町								6.25%			56.25%		37.50%			48
幌延町	9.62%									1.92%	9.62%			55.77%	23.08%	52
総数（人）	150	3	20	4	46	8		4		1	572	14	69	514	12	1,417

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

07疾患別の医療①_骨折の受療動向（外来・流出）



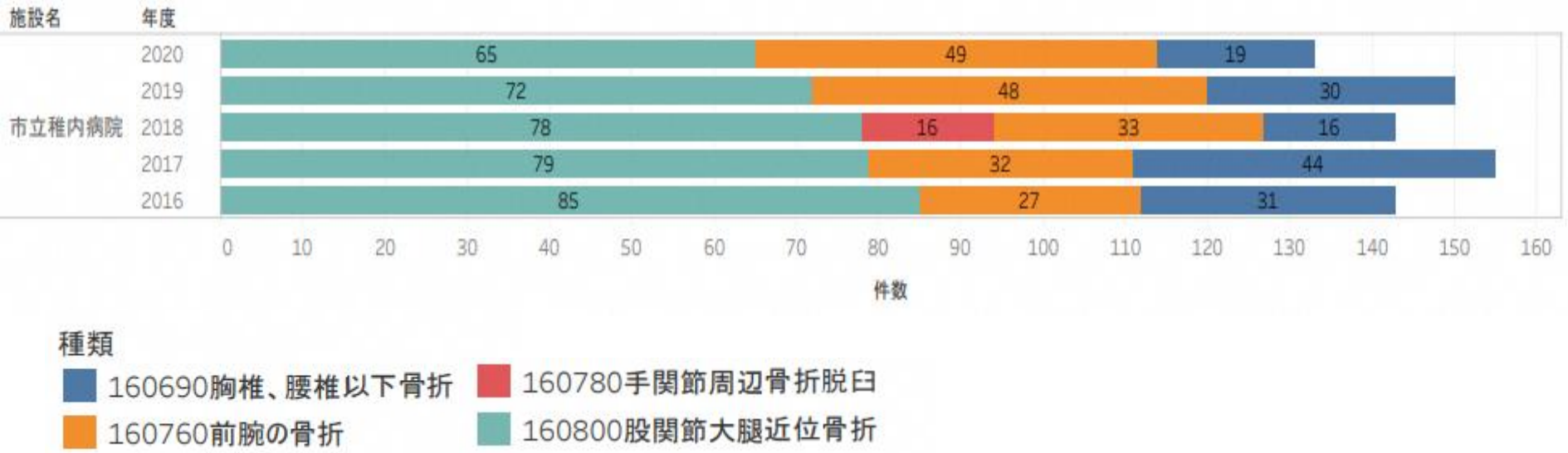
市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																		
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	札幌	後志	南空知	西胆振	上川中部	上川北部	遠紋	その他	総計（人）
稚内市	93.87%										3.62%		0.05%		1.98%	0.43%		0.05%	2,071
猿払村	22.49%	28.71%	29.19%		0.48%						12.44%	0.48%			1.91%	4.31%			209
浜頓別町	0.62%		83.64%		5.38%						2.69%				0.83%	6.83%			483
中頓別町			2.75%	72.02%	0.92%						0.46%			2.29%	0.92%	19.72%		0.92%	218
枝幸町			0.76%		86.89%						2.02%				1.01%	4.92%	4.41%		793
豊富町	45.15%					41.04%				2.24%	7.46%				1.49%	2.61%			268
礼文町	5.82%						84.66%				9.52%								189
利尻町	8.85%							66.37%	4.42%		20.35%								113
利尻富士町	0.58%							57.31%	23.98%		16.96%				1.17%				171
幌延町	27.38%									55.95%	3.57%					13.10%			84
総数（人）	2,160	60	477	157	718	110	160	173	46	53	224	1	1	5	65	151	35	3	4,599

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

【参考】07疾患別の医療①_骨折

○DPC対象病院における高齢者に多い骨折件数の推移（手術あり_輸血除く）



⑴160800股関節大腿近位骨折は**減少傾向**にある
⑵160760前腕の骨折は**増加傾向**にある

股関節大腿近位骨折は寝たきりや要介護の状態につながりやすい。そのため、介護の都合により子供が居住する札幌医療圏等へ流出している可能性がある。

DPC導入の影響度調査より作成

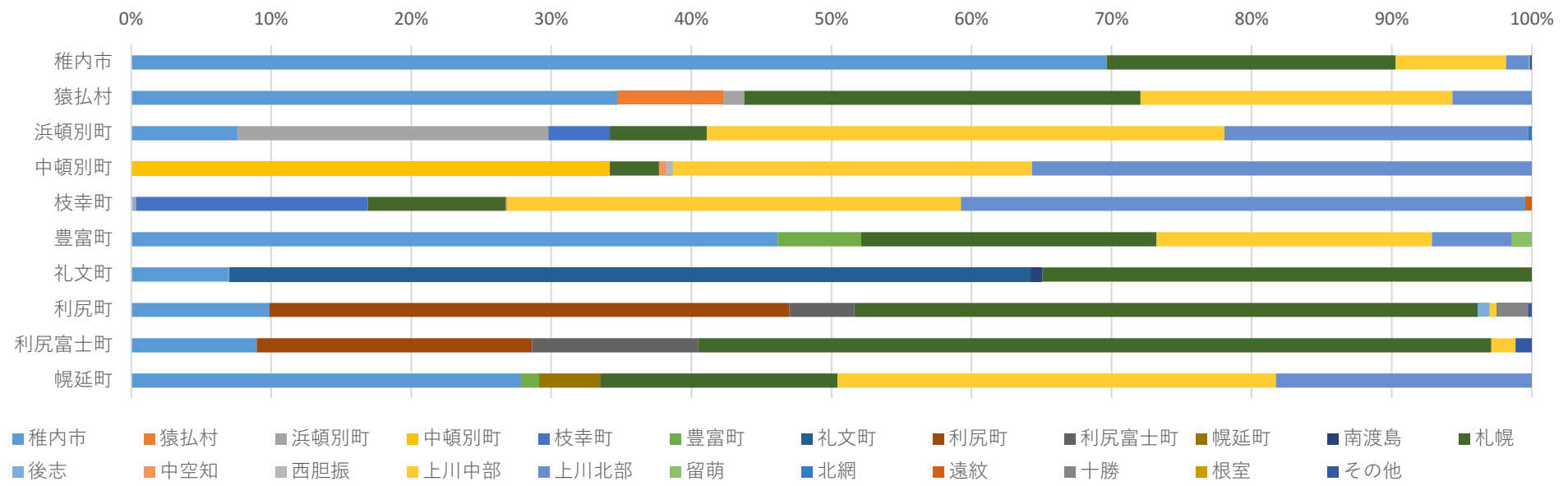
07疾患別の医療①_骨折まとめ

〇骨折における入院診療は10.6％が稚内市で提供されている。
自圏域からの流出は札幌（40.4%）、上川北部（36.3%）、上川中部（4.9%）であり、
自圏域内の入院自給率は**16.7%**となっている。

〇骨折における外来診療は47.0%が稚内市で提供されている。
自圏域からの流出は札幌（4.9%）、上川北部（3.3%）、上川中部（1.4%）であり、
自圏域内の外来自給率は**89.5%**となっている。

〇DPC公開データでは高齢者に多い骨折において、
160800股関節大腿近位骨折は**減少傾向**、160760前腕の骨折は**増加傾向である。**

07疾患別の医療②_脳血管疾患の受療動向（外来・流出）

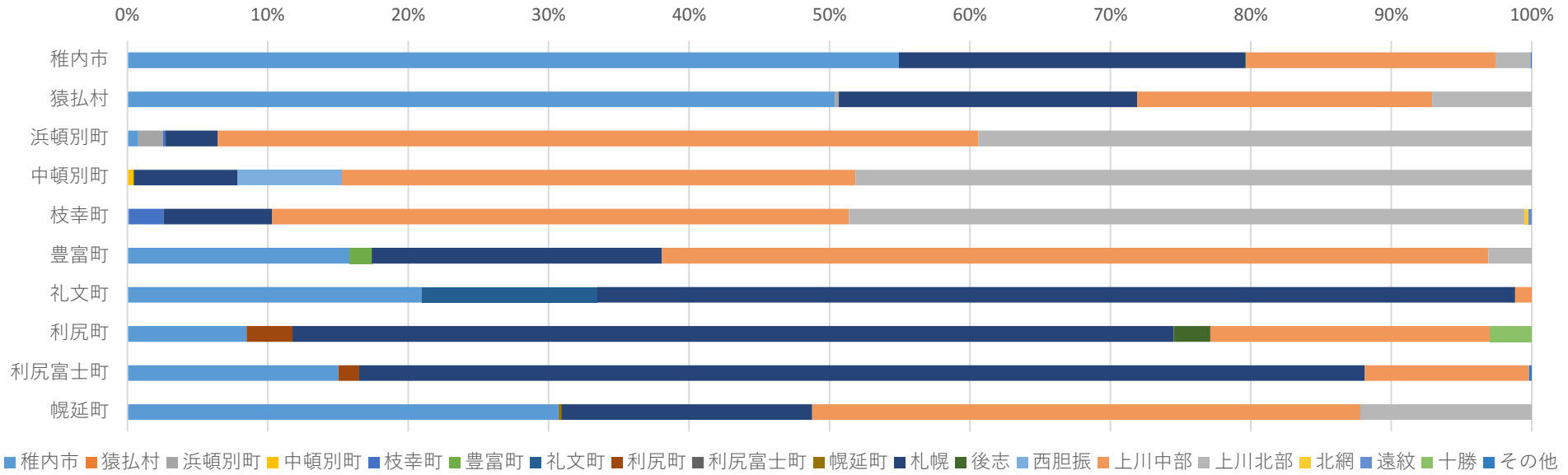


市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																						
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	南渡島	札幌	後志	中空知	西胆振	上川中部	上川北部	留萌	北網	遠紋	十勝	根室	その他	総計（人）
稚内市	69.65%									0.03%		20.62%				7.87%	1.63%		0.03%			0.05%	0.13%	3,924
猿払村	34.72%	7.55%	1.51%									28.30%				22.26%	5.66%							265
浜頓別町	7.62%		22.17%		4.39%							6.93%				36.95%	21.71%		0.23%					433
中頓別町				34.17%								3.52%		0.50%	0.50%	25.63%	35.68%							199
枝幸町	0.11%		0.22%		16.57%							9.85%		0.11%		32.36%	40.31%			0.45%				893
豊富町	46.15%					5.98%						21.08%				19.66%	5.70%	1.42%						351
礼文町	6.99%						57.26%				0.81%	34.95%												372
利尻町	9.89%							37.09%	4.67%			44.51%	0.82%			0.55%					2.20%		0.27%	364
利尻富士町	8.96%							19.65%	11.85%			56.65%				1.73%							1.16%	346
幌延町	27.83%					1.30%				4.35%		16.96%				31.30%	18.26%							230
総数（人）	3,178	20	102	68	167	24	213	203	58	11	3	1,610	3	2	1	1,017	666	5	2	4	8	2	10	7,377

※緑色：自圏域の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

07疾患別の医療②_脳血管疾患の受療動向（入院・流出）



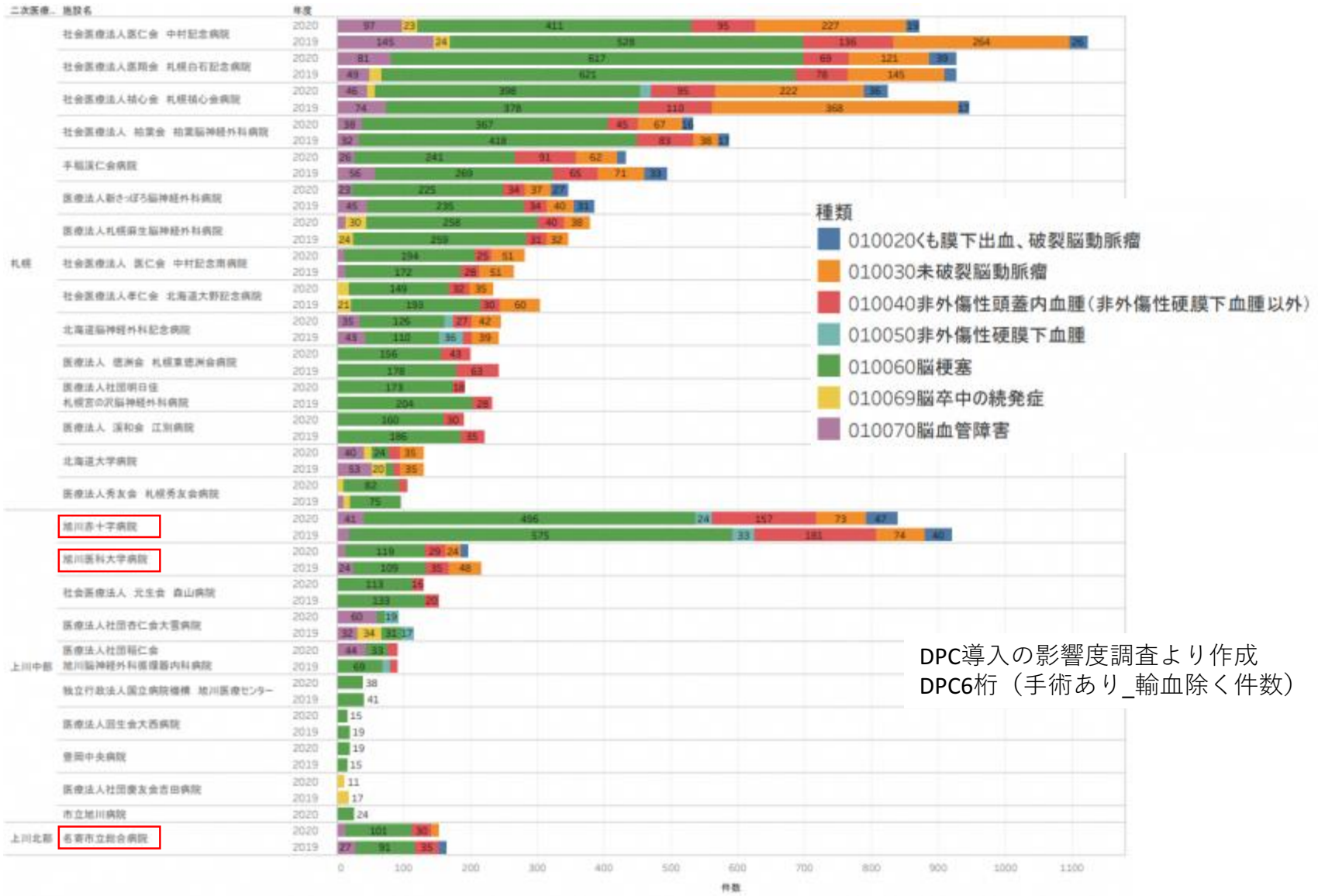
市区町村名	医療機関市町村名（受診した医療機関の所在地）																		
	稚内市	猿払村	浜頓別町	中頓別町	枝幸町	豊富町	礼文町	利尻町	利尻富士町	幌延町	札幌	後志	西胆振	上川中部	上川北部	北網	遠紋	十勝	その他	総計（人）
稚内市	54.94%										24.66%	0.06%		17.82%	2.45%				0.07%	5,337
猿払村	50.39%		0.26%								21.26%			21.00%	7.09%					381
浜頓別町	0.78%		1.75%		0.19%						3.70%			54.19%	39.38%					513
中頓別町				0.46%							7.41%		7.41%	36.57%	48.15%					216
枝幸町	0.10%				2.48%						7.74%			41.07%	48.09%	0.31%	0.21%			969
豊富町	15.81%					1.61%					20.65%			58.87%	3.06%					620
礼文町	21.01%						12.45%				65.37%			1.17%						257
利尻町	8.50%							3.27%			62.75%	2.61%		19.93%				2.94%		306
利尻富士町	15.03%							1.48%			71.61%			11.69%					0.19%	539
幌延町	30.70%									0.23%	17.83%			39.05%	12.19%					443
総数（人）	3,524		10	1	25	10	32	18		1	2,460	11	16	2,451	1,003	3	2	9	5	9,581

※緑色：自圏域内の移動

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成

【参考】07疾患別の医療②_脳血管疾患の受療動向

〇宗谷医療圏では主なMDC01（神経系疾患）の入院医療および手術が未実施
〇札幌、上川中部、上川北部の医療機関で入院診療を受けていると考えられる。



DPC導入の影響度調査より作成
DPC6桁（手術あり_輸血除く件数）

07疾患別の医療②_脳血管疾患まとめ

〇脳血管疾患における入院診療は36.8％が稚内市で提供されている。
自圏域からの流出は札幌（25.7%）、上川中部（25.6%）、上川北部（10.5%）であり、
自圏域内の入院自給率は**37.8%**となっている。

〇脳血管疾患における外来診療は43.1%が稚内市で提供されている。
自圏域からの流出は札幌（21.8%）、上川中部（13.8%）、札幌（9.0%）であり、
自圏域内の外来自給率は**63.9%**となっている。

〇DPC公開データでは脳梗塞や脳血管障害などMDC01の主要な疾病に対して、
自圏域内で入院治療が提供されておらず、以下のことが考えられる。

- 専門医の不在等、圏域内で治療可能な体制構築が難しい。
- 脳卒中の急性期医療を担う稚内禎心会病院または道北北部医療連携ネットワークの利用等により周辺医療圏で医療が提供されている。

08急性期医療

○北海道国民健康保険のレセプトデータを用いた分析を行っているが、
特に急性期医療にかかる圏域の状況を把握するためには、
入院医療および救急搬送（入院）や全身麻酔などの高度な医療に
関しても分析を行う必要がある。

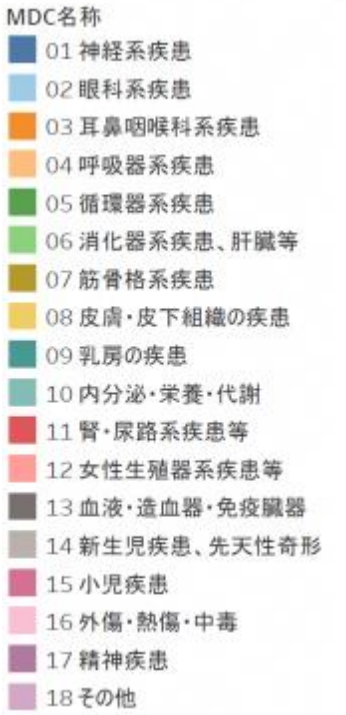
○急性期医療の提供状況を示す公開データとしてはDPC導入による影響度調査がある。
宗谷二次医療圏では市立稚内病院がDPC対象病院、稚内禎心会病院（提出月6か月）
が出来高算定病院としてMDC（主要診断群）毎の患者件数を提出している。

医療機関名	病院類型	DPC算定病床数	DPC算定病床の入院基本料	DPC算定病床割合
市立稚内病院	**平成23年度DPC参加病院**	223	急性期一般1	76.1%
社会医療法人禎心会稚内禎心会病院	令和2年度出来高算定病院	0	-	0.0%

DPC影響度調査 施設概要表

08急性期医療①_MDC別件数

○DPC対象病院におけるMDC別件数と経年的変化



○圏域内の急性期医療全般の評価

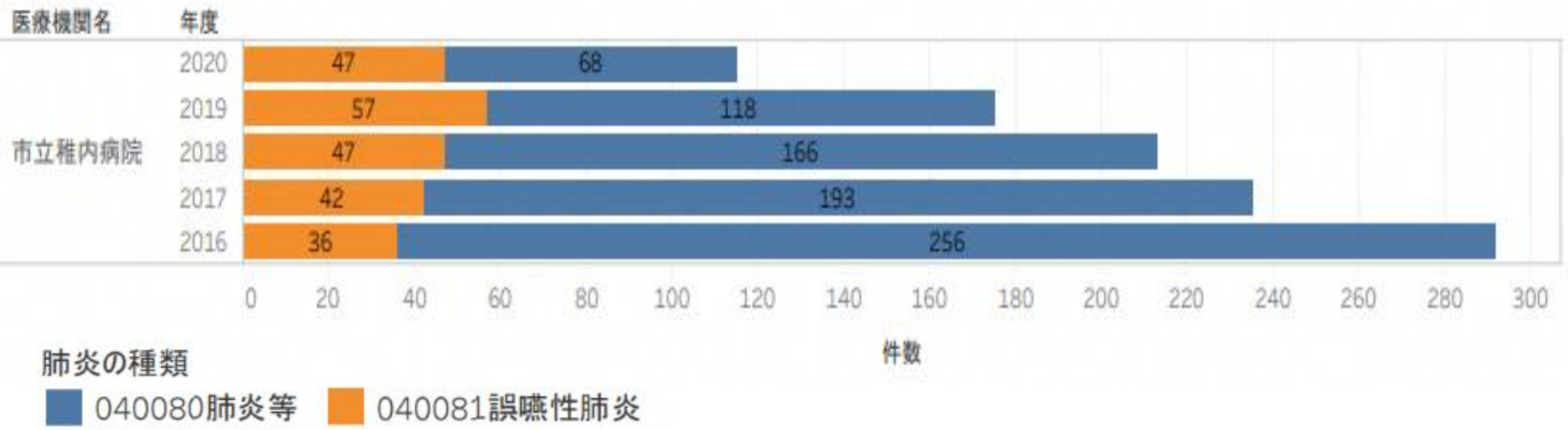
⑴**全ての**MDCが市立稚内病院で出現し、医療が提供されている。

⑵MDC6（消化器系疾患、肝臓等）およびMDC04（呼吸器系疾患）の件数が2020年度において、減少している。

DPC導入の影響度調査（平成27年～令和元年度）より作成

【参考】08急性期医療①_肺炎の件数

○DPC対象病院における肺炎の件数と経年的変化



○DPC対象病院における誤嚥性肺炎の件数

⑴総数は**減少傾向**である。

⑵総数に占める誤嚥性肺炎の割合が高まっている。

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
⑴040080肺炎等	256	193	166	118	68
⑵040081誤嚥性肺炎	36	42	47	57	47
⑶総数	292	235	213	175	115
⑷誤嚥性肺炎/総数	12.3%	17.9%	22.1%	32.6%	40.9%

【参考】08急性期医療_患者の受給率の分析

▶受給率＝医療機関別のMDC件数/患者所在地ベースのMDC件数

→所在地ベースでの疾患の発生に対する地域のキャパシティを数値化
100％を超えていれば自圏域の入院医療が確保されていると考えられる。

年度	MDC01（神経系）	MDC02（眼科系）	MDC03（耳鼻咽喉科系）	MDC04（呼吸器系）	MDC05（循環器系）	MDC06（消化器系）	MDC07（筋骨格系）	MDC08（皮膚系）	MDC09（乳房）
2020年	23.3%	69.9%	40.4%	43.9%	20.1%	58.5%	29.2%	46.8%	33.6%
2019年	20.9%	66.4%	35.4%	55.6%	18.9%	57.3%	15.6%	60.5%	14.4%
2018年	24.8%	58.2%	37.4%	57.1%	13.9%	48.7%	20.9%	66.2%	14.7%
年度	MDC10（内分泌系）	MDC11（腎・尿路系）	MDC12（女性生殖器系）	MDC13（血液系）	MDC14（新生児疾患）	MDC15（小児疾患）	MDC16（外傷）	MDC17（精神疾患）	MDC18（その他）
2020年	68.3%	32.5%	62.1%	51.1%	69.5%	69.2%	68.1%	-	44.9%
2019年	58.4%	27.8%	58.7%	43.2%	70.9%	89.5%	64.1%	-	46.7%
2018年	55.4%	27.9%	63.5%	42.5%	73.5%	94.1%	65.3%	-	37.5%

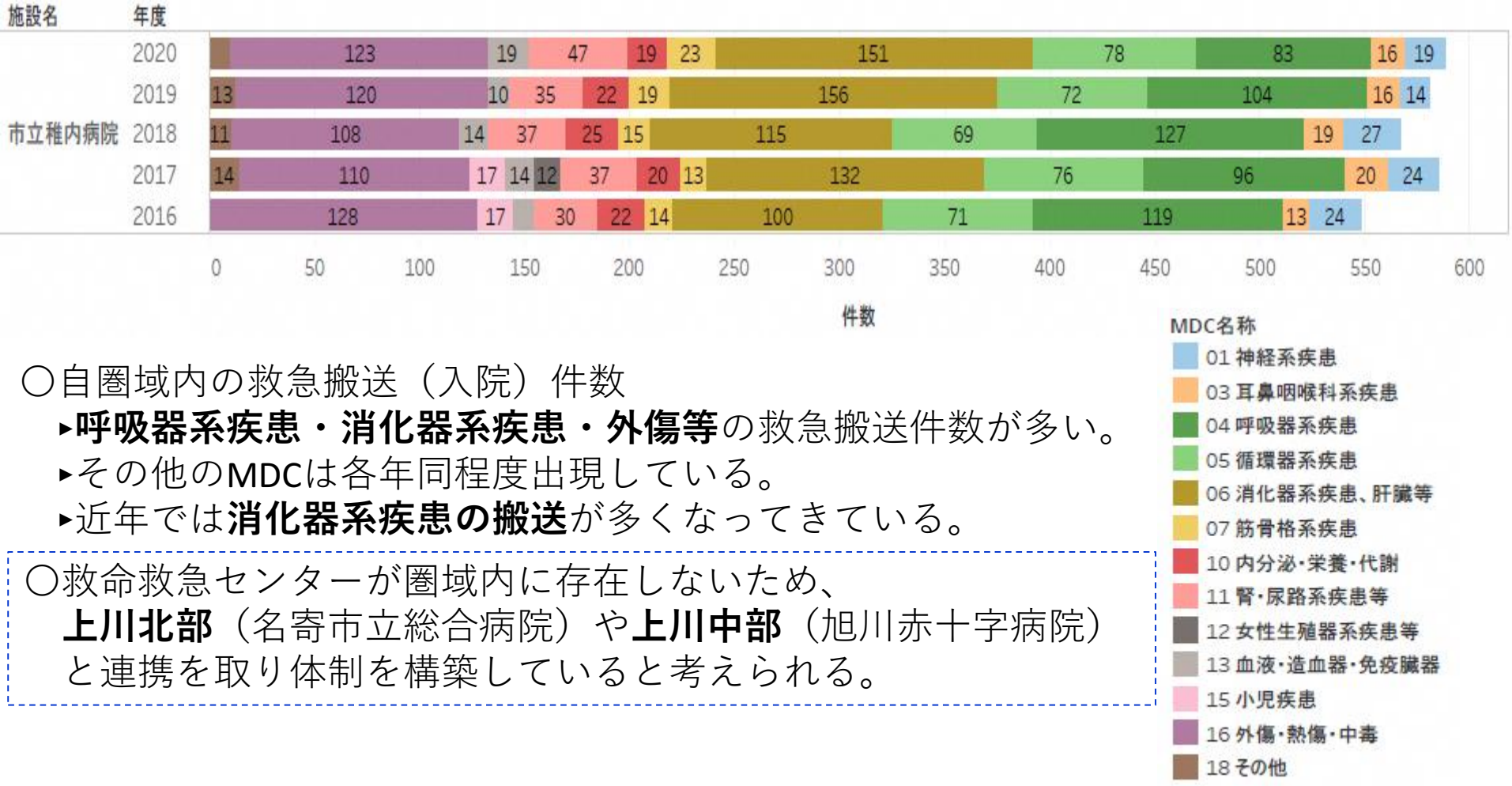
○MDC01（神経系）、MDC07（循環器系）、MDC07（筋骨格系）では、2020年度における受給率が30％未満である。
○経年的な変化ではMDC04（呼吸器系）、MDC08（皮膚系）、MDC15（小児疾患）が2020年度では対前年度で10point減少しており、原因を把握する必要がある。

08急性期医療②_高度な医療

○市立稚内病院で高度な医療が提供されている。
○圏域内では**放射線治療が未実施**である。
⇒入院化学療法が行われており、対応が困難な疾病に関しては、上川北部と上川中部と連携して実施している。

DPC影響度調査および地域医療構想推進シート令和3年度から作成

08急性期医療③_救急搬送の有無



○自圏域内の救急搬送（入院）件数
- ▸**呼吸器系疾患・消化器系疾患・外傷等**の救急搬送件数が多い。
- ▸その他のMDCは各年同程度出現している。
- ▸近年では**消化器系疾患の搬送**が多くなってきている。

○救命救急センターが圏域内に存在しないため、
上川北部（名寄市立総合病院）や**上川中部**（旭川赤十字病院）と連携を取り体制を構築していると考えられる。

DPC影響度調査から作成

09在宅医療の提供状況_宗谷地区

○訪問看護指示料の算定件数が稚内市で減少（算定医療機関数は増加）
○在宅医療のニーズは高いものの、在宅利用の人材確保が難しく、
　在宅医療の提供が難しくなっている。

区分	年度	稚内市		猿払村		浜頓別町		中頓別町		枝幸町		豊富町		幌延町		礼文町		利尻町		利尻富士町		合計	
		医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数	医療機関数	年間総回数
01_往診	2019	1	192													1	33			2	427	4	652
	2020	1	151					1	2			1	4			1	10	1	8	2	265	7	440
02_緊急往診加算	2019																						
	2020															1	1					1	1
03_夜間往診加算	2019	1	11													1	5					2	16
	2020	1	8													1	1	1	3	1	1	4	13
04_深夜往診加算	2019	1	24																			1	24
	2020	1	14															1	1			2	15
05_休日往診加算	2019	1	26													1	2					2	28
	2020	1	12									1	1			1	1					3	14
06_在宅患者訪問診療料	2019	3	903			1	18					1	7			1	151	1	106	1	1,644	8	2,829
（同一建物居住者以外）	2020	3	802	1	2	1	5	1	35			1	7			1	99	1	130	2	1,551	11	2,631
07_在宅患者訪問診療料	2019	2	249									1	6			1	108			1	1	5	364
（同一建物居住者）	2020	2	152													1	55					3	207
08_在宅ターミナルケア加算	2019	1	25																			1	25
	2020	1	21													1	2					2	23
09_看取り加算	2019	1	35											1	12							2	47
	2020	1	25											1	6							2	31
10_在宅時医学総合管理料	2019	1	262																			1	262
	2020	1	312																			1	312
11_施設入居時等医学総合管理料	2019	1	2																			1	2
	2020	1	72																			1	72
12_在宅緩和ケア充実加算	2019																						
	2020																						
13_訪問看護指示料	2019	4	1,427	1	1					2	82							1	34	1	10	9	1,554
	2020	5	1,181	1	1					2	70							1	38	2	12	11	1,302

令和2年度北海道国民健康保険・退職国保、後期高齢者医療制度レセプトデータより作成
宗谷二次医療圏令和3年度地域医療構想推進シート

宗谷二次医療圏_まとめ

〇医療従事者

▸回復期病床の増床や在宅医療の提供体制の強化が必要であるが、
医師や療法士をはじめとする医療従事者が不足している。

〇疾患別の受療動向について

▸**入院医療では「骨折」および「脳血管疾患」の他圏域への流出が確認された**

▸医療従事者不足が要因の一つであるが、現状確保が難しい状況が続いている。

▸救急患者は**道北北部医療連携ネットワーク等**を活用することで、
周辺二次医療圏でサービスが提供されていると考えられる

〇回復期の病床について

▸急性期医療後の受け皿となる回復期病床が圏域内で不足している
が、

PT・OTの人員不足がボトルネックの一つであると考えられる。